筑後北校区コミュニティ協議会 意見交換会報告書

開催日時	令和2年1月16日(木) 19時~20時30分
開催場所	大和公民館
参加人数	24人(区長、部会長、公民館長、民生委員・児童委員、PTA、子ども会、各団体等)
内 容	

筑後北校区コミュニティ協議会では、令和元年8月、筑後北校区の方を対象に校区や地域活動の現状に関するアンケート調査を150名の方を対象に実施しました。その結果をもとに、校区の特徴や抱える課題を明確化・共有化するための意見交換会を実施しました。

| 意見交換会では、グループに分かれて、地域の魅力・地域で困っていること・必要な取り組み、そして、困っていることや不安なことを解決する |ために必要なコトについて、意見を出し合い、最後にグループごとに発表しました。その中で出された意見の一部を紹介します。

『地域の魅力』

- デイサービスの充実
- ・スーパー等が近くにあり買い物は比較的便利
- 災害が少ない
- •チクロス
- •水辺公園の桜並木
- 井原堤、天堤の散歩道

『必要な取り組み・続けていきたい取り組み・実施したい取り組み』

- ・コミュニティの運動会、 夏祭り
- ・子育でサロン、夏休みこどもの広場
- ・地域デイサービス、高齢者の見守り
- ・子どもの登下校時の見守り、夜間パトロール
- コミュニティバス、西牟田駅に快速電車の停車を

『地域で困っていること・不安なこと』

- ゴミ置き場が足りない
- ・通学路の細い道を裏道として使う車のスピードが速く、危険
- ・車の運転ができなくなったときの移動手段の確保
- ・役員のなり手がない、若い人が協力しない
- ・地域でのコミュニケーション不足、行政区の退会

『困っていることや不安なことを解決するために必要なコト・モノ』

- •若い人を取り込む、子育て世代が参加する工夫
- ・新しく区民になった方を歓迎する
- ・歩道の設置(子ども・高齢者のため)
- ・コミュニティバスの運行
- ・チクロスの有効活用
- ・便利屋的な存在(高齢者支援のため)



グループに分かれ、テーマに 沿って意見を出し合います。



出た意見を模造紙にまとめます。



グループごとに発表します。共感 の声や、そんな考えもあったかと 驚きの声も聞こえました。